

至徳

射水市立金山小学校 学校だより

令和4年10月6日

第10号



稲刈りをしました

5月に植えた苗がたわわに実り、9月26日（月）に稲刈りをしました。

八十八もかかると言われる米作りの手間の内、田植えは序盤の仕事で稲刈りは終盤の仕事になります。その間の多くの手間は、学校田運営委員会の方々や田んぼの先生方、PTAの方等が担っていただきました。とても有り難く思っています。

晴天の下、子供たちは一生懸命に稲を刈っていました。初めこそ遅かったものの、慣れるに伴い、手際よく作業を進めていました。

稲刈りを終えての感想では、「初めは上手く刈れなかったけど、だんだんできるようになって嬉しかった」「去年よりも上手にすることができた」などが聞かれました。

子供たちは、稲刈りを体験してその大変さを感じ取ったのではないのでしょうか。食前の「いただきます」、食後の「ごちそうさま」は、命をいただくことであるということに、多くの手間をいただくことであるとの思いが加わったことでしょう。

追記。本校の卒業生が取材に来てくれました。「私も稲刈りをしたよ」と当時を思い出して後輩たちに話していました。稲刈りを体験した卒業生が取材に来て、稲刈り体験の様子を伝えてくれる。何とも嬉しいことでした。



なかよし遠足

9月27日（火）、なかよし遠足で古城公園へ行きました。

実施の有無の判断は午前6時50分。天気予報とにらめっこしながら思案しました。ポツポツと雨粒が落ちてきましたが、高岡の予報は午前10時から12時までは曇り。それを信じ

て決行することにしました。

到着したときの古城公園は雨。園内の小屋で開会式をした後、カップを着てウォークラリーを始めました。「あまり濡れなければよいな」と心配しましたが、天気予報が的中し、10時頃からは雨が上がり、戻ってきた子供たちは「暑い」とカップを脱いでいました。みんなが笑顔で戻って来て「楽しかった」と言ってくれたことで、ほっとしました。そして、そんな子供たちに、たくましさも感じました。

雨天の場合、昼食は小屋とお願いしてあった神社の軒下に分かれて食べることにしていましたが、神社の方のご厚意により、中に入れてくださり、テーブル席で落ち着いて食べることができました。

小雨決行ではありましたが、広い公園を巡ってポイント毎に用意された「お題」に答えたり、動物を観察したり、芝生で遊んだりしたことは、却って思い出深いものになったのではないかと思います。



ゴールデンスポーツタイム

9月より毎週火曜日の長休みにスポーツに取り組む「ゴールデンスポーツタイム」が始まりました。ダンスや長縄跳び、ジグザグドリブルにバスケットボールシュート、懸垂に鉄棒等、週毎に種目を変えて、スポーツに親しんでいます。

ダンスでは動画を見て踊ったり、見ないで踊ったりしました。すると上手く踊れたり踊れなかったりで、その場には自然と笑いが起こりました。とても楽しそうに踊っています。

この取組は「元気いっぱい委員会」が企画したものです。長休みになると、「早くやりたいな」と、待ちきれない様子で待っています。全校の子供たちがこの時間を楽しみにしている様子が、とても嬉しいです。

